

韓国でアフリカ豚熱(ASF)の発生を確認！

ASFは2007年ロシアでの確認以降、中国を中心にアジア地域に発生が拡大しています。今回、韓国のと場で江原道華川郡の1農場から出荷された豚で本病が確認されました。

韓国では2019年10月以降1年ぶりの15例目の発生です。

我が国に本病が侵入するリスクが高まっています！

韓国では北朝鮮国境
付近で野生イノシシの
ASFが
発生しています



アフリカ豚熱

症状は多岐にわたり、突然死、発熱（40～42℃）、食欲不振、粘血便、チアノーゼ等。死亡率は100%に近い。



- * 畜産関係者の海外渡航の自粛をお願いします。
- * 飼養衛生管理基準の遵守（衛生管理区域への病原体持込み防止と消毒の徹底、毎日の家畜の観察、野生動物侵入防止、異常時の家畜保健衛生所への連絡等）をお願いします。
- * 肉を扱う事業所等から排出される食品循環資源であって、肉と接触した可能性のあるものを給与する場合、90℃以上で60分間以上の加熱処理を行うようお願いします。

滋賀県家畜保健衛生所
近江八幡市西本郷町226-1
TEL:0748-37-7511
FAX:0748-37-4821
緊急携帯:090-3613-7486

北西部支所
高島市今津町弘川249-1
TEL:0740-22-2145
FAX:0740-22-6681
緊急携帯:080-6176-8052